

平成 2 7 年度第 1 回

柏市環境審議会資料

目 次

I 組織図

環境部	1
環境政策課	2

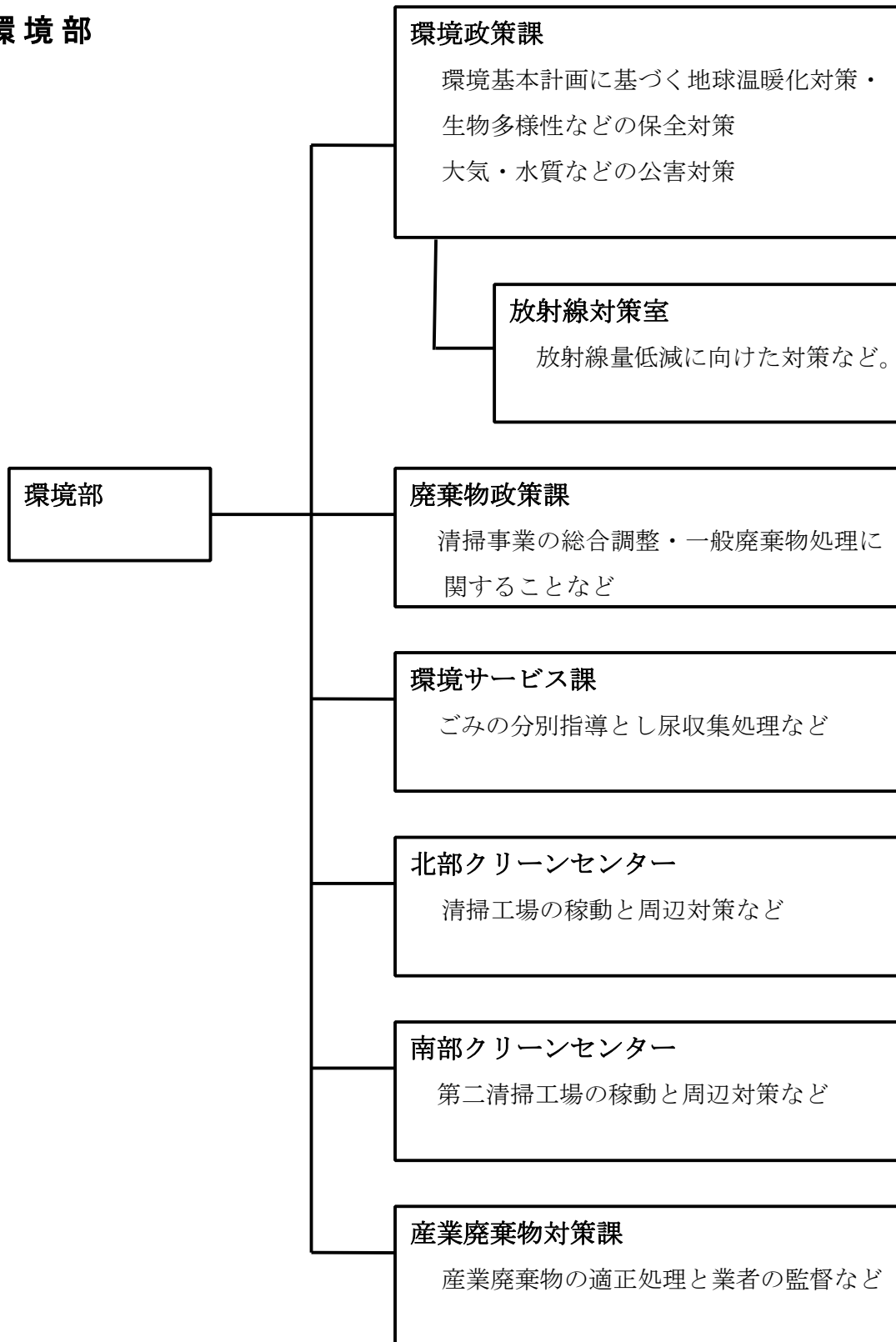
II 平成26年度事業報告及び平成27年度事業計画

環境政策課予算の推移

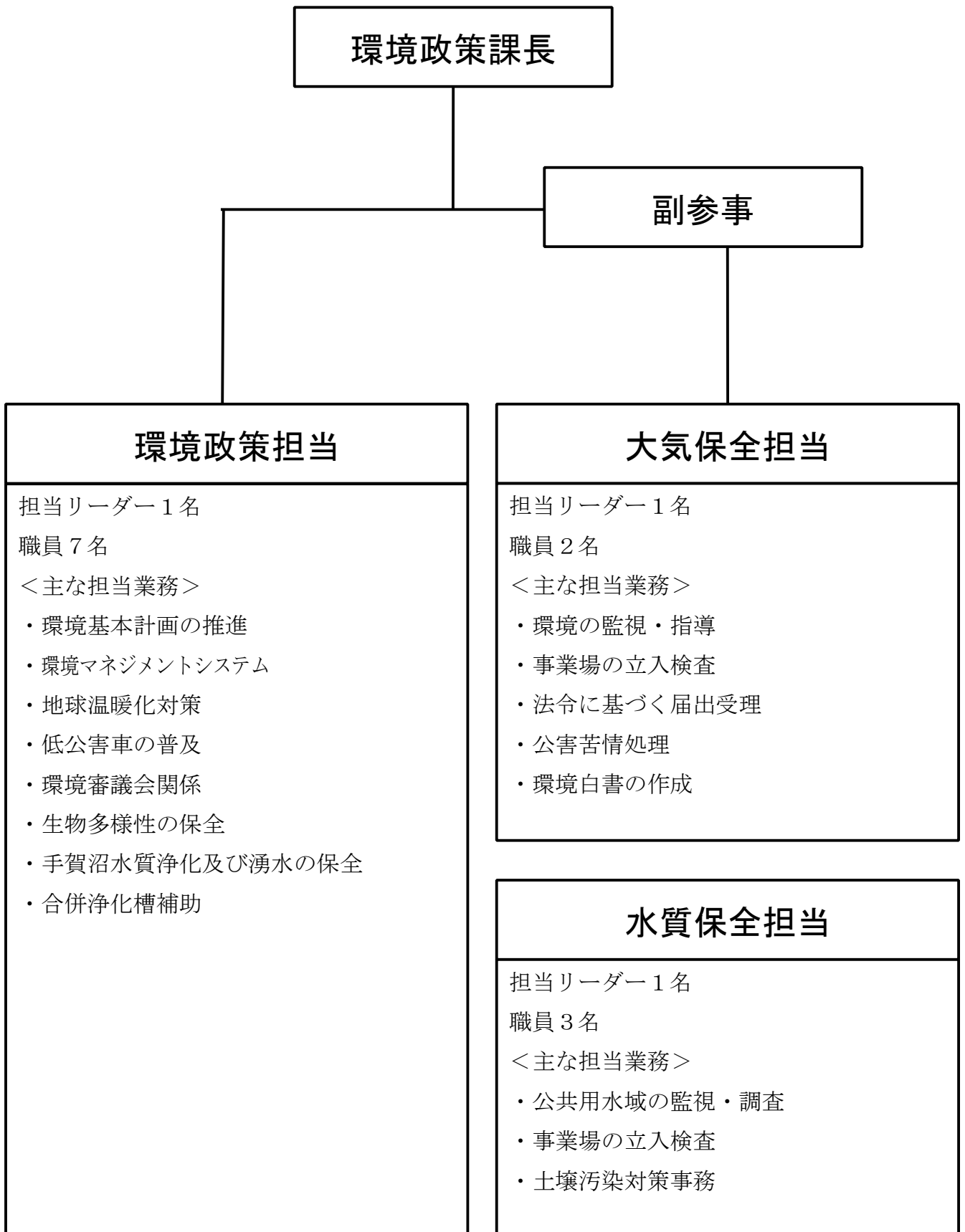
環境政策担当	3
自然環境担当	15
大気保全担当	17
水質保全担当	24

I 組織図

・環境部



・ 環境部環境政策課（17名）



II 平成26年度事業報告及び平成27年度事業計画

【平成27年度当初予算】

(単位：千円)

		26年度	27年度	財源			
				国	県	その他	一般
環境政策 担当	環境政策	71,279	81,955	—	50,650	366	30,939
	自然環境	23,117	20,280	2,806	2,806	16	14,652
公害対策 担当	大気保全	62,308	32,727	—	—	66	32,661
	水質保全	12,706	18,457	—	—	149	18,308
一般事務経費		1,645	3,899	—	—	1,300	2,599
合計		171,055	157,318	2,806	53,456	1,897	99,159

※大気保全担当の26年度予算には25年度からの繰越分20,750千円を含む。

【環境政策担当】

1 環境基本計画と環境マネジメントシステム

現行の柏市環境基本計画は、旧沼南町との合併や中核市移行、つくばエクスプレスの開業など、柏市自体の変化を踏まえ、平成21年3月に策定し、環境保全施策の総合的・計画的な実施を目指している。

また、柏市環境管理システム（KEMS）により、進捗管理することで継続的改善を目指している。

＜26年度の実績＞

- ① 柏市環境基本計画に係る事業の実施状況をまとめた「平成25年度 環境報告書」を作成し、平成26年12月に市民からの意見募集を実施した。
- ② 平成26年度事業として、KEMSで83事業を進捗管理した。（目標の達成状況については6月に照会する予定。）
- ③ 平成27年2月にKEMS外部監査を行い、結果は「概ね良好」との評価を得た。

＜27年度の計画＞

- ① KEMSについては、事務事業登録数の増加を図るため、KEMS本編第4章に記載されている事業を積極的に登録する

- よう，推進員説明会や掲示板等で働きかける。
- ②平成27年4月1日から「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（フロン排出抑制法）」が施行されたことに伴い，市有施設においても義務づけられる第一種特定製品の適切な管理について，事務事業を登録する。
- ③柏市環境基本計画の計画期間が平成27年度で終了するため，平成27年度中に（仮称）第二期柏市環境基本計画の策定を行う。

2 地球温暖化対策

(1) 第二期柏市地球温暖化対策計画

ア 趣旨

地球温暖化対策計画（平成20年3月）の短期前期目標年次（平成24年度）の終了及び平成23年3月に発生した東日本大震災によりエネルギー事情が大きく変化したことを受け，平成26年3月に第二期柏市地球温暖化計画を策定した。

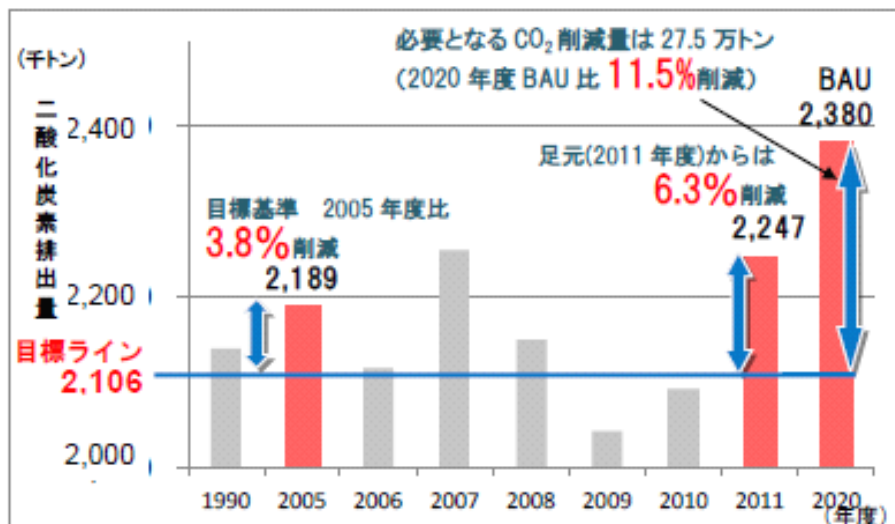
イ 計画期間

2014（平成26）年度から2020（平成32）年度の7年間

ウ CO2排出量削減目標値

2020（平成32）年度のCO2排出量を2005（平成17）年度比で3.8パーセント以上削減

○2020（平成32）年度の目標ラインと削減率（単位：千t-CO2）



エ 柏市が目指すべき将来像

- ・将来像① エネルギーを賢く使う街
- ・将来像② 緑と自然を活かす街
- ・将来像③ 健康で生きがいのある街
- ・将来像④ 世代を超えて学び合う街
- ・将来像⑤ エコで活性化する街

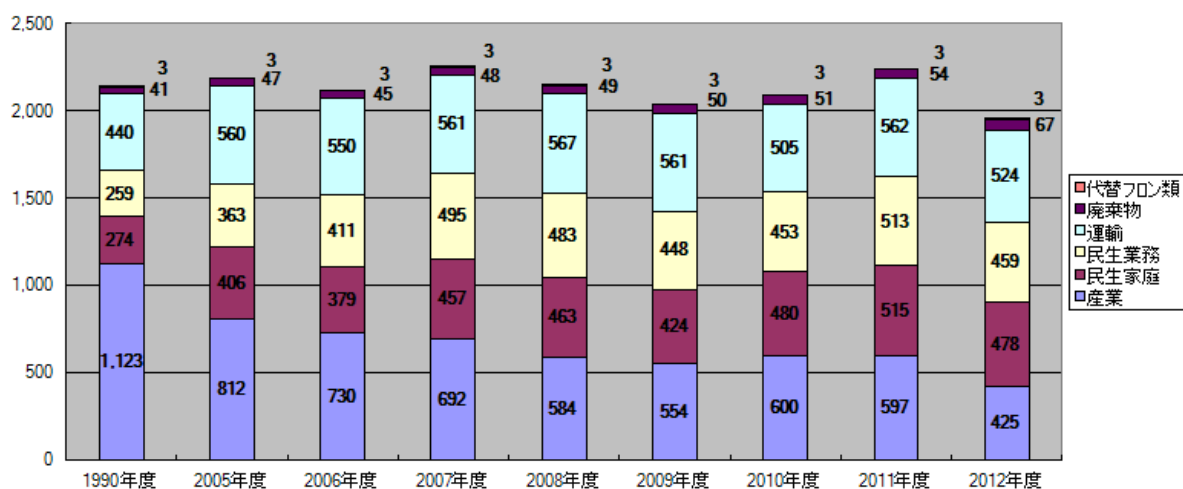
(2) 柏市における温室効果ガス排出量

民生部門・運輸部門は増加し，産業部門は減少している。

○ 柏市域における温室効果ガス排出量推移 (単位：千 t-CO₂)

部門/年度	1990	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
産業	1,123	812	730	692	584	554	600	597	425
民生家庭	274	406	379	457	463	424	480	515	478
民生業務	259	363	411	495	483	448	453	513	459
運輸	440	560	550	561	567	561	505	562	524
廃棄物	41	47	45	48	49	50	51	54	67
代替フロン類	3	3	3	3	3	3	3	3	3
合計	2,140	2,191	2,119	2,256	2,149	2,040	2,092	2,244	1,956

※小数点以下四捨五入のため，合計が一致しない場合がある。



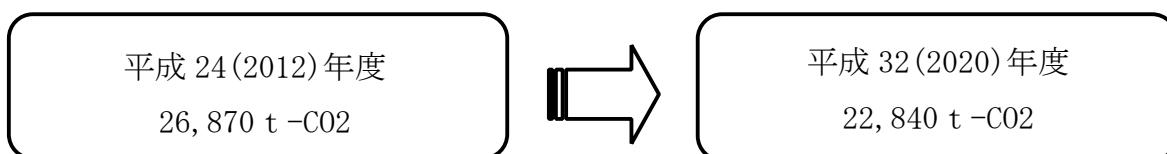
(3) 柏市エコアクションプラン

ア 趣旨

平成12年に「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき策定した、公共施設から排出される温室効果ガスを削減するため、全ての職員が取り組むべき省エネ行動（ソフト）、高効率機器の積極的な導入策（ハード）等の規範。

イ CO2 排出量削減目標値

平成32年度までに平成24年度比15%以上削減



▲15% (▲4,030 t-CO2) 以上削減

(4) 公共施設における CO2 排出量

公共施設における CO2 排出量は、省エネ行動による電気使用量の削減に伴い減少しており、平成24年度比で2.4%の削減となった。

○公共施設における温室効果ガス排出量推移 (単位：千 t-CO2)

項目/年度		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
電気使用による排出量		21,356	19,488	17,029	17,884	16,989
燃料使用による排出量		8,162	9,498	8,982	8,986	9,225
合計	排出量	29,518	28,986	26,011	26,870	26,214
	対前年度比 (%)	▲4.7	1.5	▲10.3	3.3	▲2.4

(5) 柏市が目指すべき将来像ごとの取組

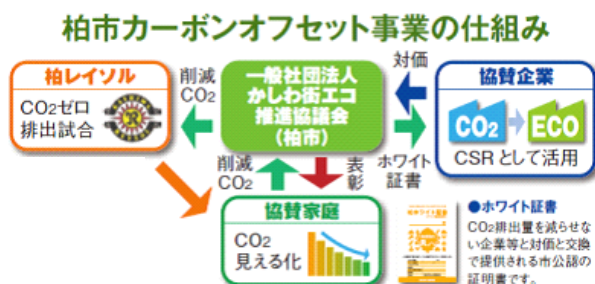
ア 将来像① エネルギーを賢く使う街

< 26年度の実績 >

① 柏市版カーボンオフセット事業（かしわ街エコ推進協議会による事業）

協賛家庭がスマートメーターを設置し、節電で削減した CO2 量を、柏レイソルが試合の照明から排出する CO2 量や協賛企業が経営活動等で排出する CO2 量でオフセットする取組。目

に見えない CO2 量は「柏ホワイト証書」として取引する。



- ・年間 CO2 削減量：96 t（26年3/1～27年2/28）
- ・柏ホワイト証書の発行：16 t（9社）
- ・柏レイソルカーボンオフセット試合：2 t

平成26年11月29日（土）対清水エスパルス戦

※かしわ街エコ推進協議会

平成21年度に公民学連携による低炭素まちづくりを進めるため設立された一般社団法人。

②かしわエコサイト（柏市省エネルギー対策ホームページ）

市民，事業者を対象とした自治体からの情報発信だけでなく，双方向的機能を持つ参加型ホームページ。

電気使用量等を入力することで CO2 排出量の自動計算（e 環境家計簿機能）ができる。平成26年度からツイッターによるこまめな情報発信を行ったことで閲覧回数が増加した。

○かしわエコサイト年間アクセス数の推移（単位：件数）

項目/年度	23年度	24年度	25年度	26年度
年間アクセス数	12,426	26,800	71,930	96,125

※2011年度は11月から3月の数値。

③柏 LOVE エコ大賞 2014 エコピープル大賞

日常生活の中で環境に優しい取り組みをしている市民を「かしわ環境フェスタ2014」の中で表彰した。

- ・サマー節電賞（1名）
- ・緑のカーテンフォト賞（3名）
- ・エコ・クッキングレシピ賞（1名）

④公共施設等低炭素化指針の策定

市が所有する建物だけではなく，道路，公園，上下水道などのインフラも含めてハード面での低炭素化を推進し，温室効果ガス排出量の削減を目指している。

<低炭素化施設の例>

西部消防署たなか分署（平成26年11月開署）

○採用された主な低炭素化技術

区分	技術
建築物	壁面緑化設備
	自然採光
省エネルギー性能機器	LED照明
	高効率空調機
	照明制御（人感検知，適正照度）
再生可能エネルギー	太陽光発電設備
その他	雨水及び放水訓練 使用水再利用設備
	非常用発電設備
	耐震性貯水槽



↑屋上の太陽光パネル



⑤ 公共施設等のLED化…資産管理課，道路維持補修室

- ・本庁舎高層棟2階と3階の一部（工事）
- ・道路照明灯4，552基（リース方式）

平成27年8月設置完了後，リース支払い開始予定

⑥ 窓へ断熱フィルムを設置（別館4階）…資産管理課

⑦ 公共施設への再生可能エネルギー導入…学校施設課，消防局

移転新設に伴い太陽光発電設備を導入した。

- ・柏中学校屋内運動場：30kW
- ・西部消防署たなか分署：10kW

⑧ 公共未利用地等の太陽光発電事業者への提供

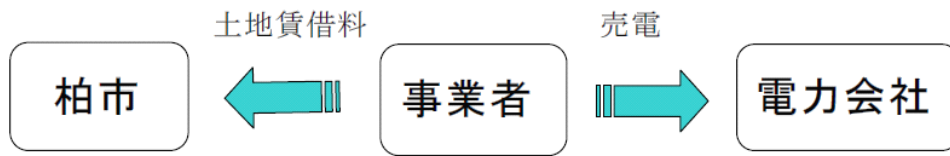
旧柏市立風早南部小学校跡地（10，591㎡）を企業による太陽光発電設備設置運営事業用地として提供した。

- ・事業者名：株式会社ウエストエネルギーソリューション
- ・発電電力：500kw
- ・年間発電量：575，000kwh/年（想定）

※一般家庭124世帯分

- ・財政効果：約1億円（賃借料収益，草刈経費削減）

【事業の範囲】



- 用地の貸付
- 「創エネ」の普及啓発
- 環境教育
- 企画・資金調達
- 施設の設計・建設・維持管理・撤去
- 発電電力の売電
- 発電状況の表示, 実績報告
- 「創エネ」の普及啓発・環境教育への協力
- 地域貢献策の提案・実施

⑨ 柏市エコハウス促進総合補助金

5つのメニューで住宅の「省エネ」「創エネ」「蓄エネ」「見える化」を総合的に補助した。

受付期間：26年4/1（火）～12/26日（金）



○ 平成26年度実績

(単位：件・千円)

メニュー	件数	金額
エコ窓改修	57	4,090
太陽光発電設備	6	360
家庭用燃料電池システム (エネファーム)	36	3,600
エネルギー管理システム (HEMS)	6	60
定置用リチウムイオン蓄電池システム	1	100
電気自動車充給電設備	0	0
合計		8,210

< 27年度の計画 >

- ① 柏市版カーボンオフセット事業
- ② かしわエコサイト
- ③ 柏LOVEエコ大賞2015 エコピープル大賞 (検討)

④ 公共施設等低炭素化指針改訂…雨水利用を追加

⑤ 公共施設等のLED化

…環境政策課・地域支援課・道路維持補修室・公園管理課

○ LED化全体の予定

(単位：千円)

	公共施設①	公共施設②	防犯灯	道路灯	公園灯
設置完了	27年度	28年度	27年度	27年度	28年度
調査委託 (予算)	—	27年度 (486)	—	—	27年度 (20,000)
数量	4,400	8,000基	21,000基	4,552基	1,302基
手法	リース	リース	リース	リース	—
債務負担 行為設定 (期間)	45,000 (H28～35 年度)	—	525,000 (H28～38 年度)	630,000 (H27～37 年度)	—
H27債務 負担支払	—	—	36,750	—	—

※公共施設①は、消防局・保育園

※公共施設②は、沼南公民館・沼南庁舎・中央体育館・図書館・
こどもルーム(20施設)・近隣センターを予定

⑥ 公共施設への再生可能エネルギー導入

- ・千葉県公共施設再生可能エネルギー等導入支援補助金
- ・場所：旭町近隣センター・高柳近隣センター
- ・太陽光：出力5kW
- ・蓄電池：10kWh程度

⑦ 公共未利用地等の太陽光発電事業者への提供(検討)

⑧ 柏市エコハウス促進総合補助金

○平成27年度予算

(単位：件・千円)

メニュー	件数	金額
エコ窓改修	50	5,000
太陽光発電設備	100	12,000
家庭用燃料電池システム(エネファーム)	93	9,300
エネルギー管理システム(HEMS)	70	2,100
定置用リチウムイオン蓄電池システム	3	300
電気自動車充電設備	3	150
合計		28,850

イ 将来像② 緑と自然を活かす街

< 26年度の実績 >

① 緑のカーテンの設置…各課

本庁舎，近隣センター，学校等で実施した。

② 緑のカーテン育て方講習会3回・相談会1回（柏市ストップ温暖化サポーター事業）

- ・講習会：5/8（木）・9（金）中央公民館

5/10（土）ららぽーと柏の葉

3日間の参加者107名に苗を無料配布した。

- ・相談会：7/24（木）中央公民館

参加者13名にアドバイスした。

※ 柏市ストップ温暖化サポーター

平成21年度に市の公募に応じて集まった市民を主体として，市域から温暖化対策に取り組む為に結成されたボランティア団体。

< 27年度の計画 >

① 緑のカーテンの設置…各課

公共施設への緑のカーテン苗の配布（土地貸しによる太陽光発電設備設置運営事業の「地域貢献策」を活用）や，設置サポートにより，本館，別館，その他施設の緑のカーテンを充実する。

- ・苗配布希望施設：29施設

- ・苗配布数：518株

② 緑のカーテン育て方講習会2回・相談会1回（柏市ストップ温暖化サポーター事業）

- ・講習会：5/15（金）・16（土）中央公民館

- ・相談会：7/23（木）中央公民館

ウ 将来像③ 健康で生きがいのある街

< 26年度の実績 >

① 庁用車のエコドライブ促進

- ・庁内情報パソコンでエコドライブ啓発DVDを視聴
- ・運転日誌でエコ&セーフティの確認徹底

② 柏市自転車総合計画の策定…交通政策課・交通施設課

自転車利用の多様な場面やニーズに総合的に対応するため、交通手段として自転車を利用する際の「はしる」「つかう」「とめる」「まもる」という4つの側面に着目し、これを計画策定の基本的な視点として、自転車利用における安全性、利便性、快適性の総合的な向上を目指すことを目的とした。

③低公害車普及促進

公用車の新規購入において低公害車を導入した。

④公共施設等への電気自動車用急速充電設備の設置

民間企業が国の補助金（次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助）を活用して充電設備を設置し、管理運営まで行う。市は設置のための土地を有償で貸し出す官民協働事業であり、平成26年度は3箇所設置した。

- ・EVステーションかしわ（柏市役所本庁舎敷地内）
- ・EVステーション南部クリーンセンター
- ・EVステーション道の駅しょうなん

⑤フットパスコースの検討…環境政策課，農政課，商工振興課道の駅しょうなんからスタートし，鷲野谷・岩井地区を中心に約7kmのフットパスコースを候補として選定した。手賀沼周辺の森林や田園風景，古い街並み，神社仏閣などを楽しみながら歩けるコースを紹介し，おでかけ促進を図る。

< 27年度の計画 >

①庁用車のエコドライブ促進

②エコドライブ講習会

座学，エコカー試乗，エコカー展示などを検討する。

③低公害車普及促進

④フットパスコースの作成とPR

エ 将来像④ 世代を超えて学び合う街

< 26年度の実績 >

①出張講座（柏市ストップ温暖化サポーター事業）

増尾地区ふるさと協議会において，温暖化対策や省エネルギーをテーマとした出張講座を開講した。

②夏休みエコ・クッキング教室（柏市・京葉ガス共同開催）

- ・平成26年8月20日（水）親子6組12名参加

・会場：京葉ガス料理教室「My Leafs 柏の葉」

③ かしわ環境フェスタ2014（柏市ストップ温暖化サポーター事業）

地球温暖化防止月間（12月）に併せ、家庭における省エネルギー対策の啓発を目的として、毎年開催している公開型イベント。平成26年度は「グルメなエコ、はじめよう！」をテーマに芸能人やタイ料理店オーナーシェフを迎えてのエコグルメスタジオや節電ビンゴ大会等を行い、気軽にできる地球温暖化対策について啓発を行った。

④ 柏市環境保全協議会

平成9年度に経営における環境配慮と情報交換を目的として市内事業者を中心に設立し、現在89社が加盟している。

・有識者を招いての環境講演会の実施

「パーフェクトエコシステムの導入について」

SSK代理店エステー企画 代表 佐藤通禹氏

・柏駅西口，南柏駅にエコドライブ推進の横断幕を設置

・かしわエコカンパニー大賞の表彰

環境に配慮した企業をかしわ環境フェスタで表彰した。

C02削減部門賞：株式会社アトックス

昭和ホールディングス株式会社

企業活動部門賞：イチカワ株式会社 柏工場

大賞（部門賞3社から）：イチカワ株式会社 柏工場

・会報「かしわエコカンパニー通信（第6号）」を発行

⑤ かしわ環境ステーション

柏市内の環境保全活動の拠点施設として、南部クリーンセンター内に「環境学習研究施設（かしわ環境ステーション）」を平成17年10月に開設し、市民を対象とした環境学習プログラムの実施や情報提供等を「かしわ環境ステーション運営協議会」へ委託している。

・生きもの多様性プランの重要地区カルテ作成

・市民向けの各種環境講座の開催（柏の自然と生きもの講座，春の自然観察会，バードカービング教室など）

・ジャパンバードフェスティバル2014への出展

・柏の自然と生きものフェスタ（テーマ谷津の自然と歴史）

- ・夏休み子ども環境フェスタ開催（南部クリーンセンター，イオン柏ショッピングセンター）
- ・手賀沼ガイドボランティアによる小学校船上見学でのガイドの実施

参加ガイド：40名 遊覧船：延べ88艘
 総乗船者数：約3,000人（ガイドを除く）

< 27年度の計画 >

- ①出張講座（柏市ストップ温暖化サポーター事業）
- ②夏休みエコ・クッキング教室（検討）
- ③かしわ環境フェスタ（検討）
- ④柏市環境保全協議会
- ⑤かしわ環境ステーション
 - ・かしわ環境ステーションのNPO法人化
 - ・生きもの多様性プランの重要地区のカルテ作成
 - ・市民向けの各種環境講座の開催（柏の自然と生きもの講座，利根川河川敷自然観察会，バードカービング教室など）
 - ・ジャパンバードフェスティバル2015への出展
 - ・柏の自然と生きものフェスタ開催（テーマ：柏の生きもの，こんなにいろいろ）
 - ・夏休み子ども環境フェスタ開催
 - ・地球温暖化防止啓発事業を実施
 - ・手賀沼ガイドボランティアによる小学校船上見学でのガイドの実施

オ 将来像⑤ エコで活性化する街

< 26年度の実績 >

- ①グリーン購入調達方針に基づく配慮
 平成14年度から「柏市グリーン購入調達方針」を策定し，公共財産の調達にあたっては環境配慮型製品を使用するよう取り組んでいる。
- ②柏市エコハウス促進総合補助金（再掲）

< 27年度の計画 >

- ①グリーン購入調達方針に基づく配慮
 グリーン購入法に定めた毎年度公表される「調達方針」（例

年2月頃)に示される内容変更にあわせて「柏市グリーン購入調達方針」を改訂する。

② 柏市エコハウス促進総合補助金（再掲）

【自然環境担当】

1 柏市生きもの多様性プランの運用

＜26年度の実績＞

- ① 平成26年度末現在で重要地区36箇所中30箇所のカルテが作成済
- ② 中原小学校隣接地の増尾の森と水辺用地再生事業
- ③ 手賀の丘から布瀬へのフットパスコース検討
- ④ 上大津川生態調査
- ⑤ 外来種対策

＜27年度の計画＞

- ① 重要地区の継続調査とカルテ作成
- ② 増尾の森と水辺用地の井戸掘削，水路整備，生態調査
- ③ フットパスコースの完成
- ④ 柏の自然と生きもの講座開講

2 手賀沼浄化対策

＜26年度の実績＞

- ① 千葉県や近隣市町との連携
千葉県が中心となり手賀沼流域市町で構成される組織（手賀沼水環境保全協議会）により，手賀沼浄化のための事業を実施した。
- ② 国の取り組み
北千葉導水からの浄化用水注入を実施した。
- ③ 柏市の取り組み
小学4年生等を対象とした船上見学で，手賀沼汚染の経緯や浄化対策等を説明し，水質浄化の理解と協力を求めた。

※COD値（化学的酸素要求量）

水の汚れを表す一つの単位。酸化剤を使って水中に含まれる汚れ（有機物等）を酸化・分解するのにどれだけの酸素が必要かを表す。数値が高いほど水が汚れている。

○手賀沼の水質

(単位：mg/l, 位)

項目/年度	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
COD値 (年平均)	8.2	7.9	8.4	8.2	8.6	8.9	9.3	9.6	9.5	
ワースト順位	6	11	7	8	5	5	2	2	3	

※平成26年度は速報値

< 27年度の計画 >

- ①手賀沼水環境保全協議会による手賀沼浄化事業及び国土交通省による浄化用水の注水を実施。
- ②小学4年生を対象に手賀沼船上見学を実施し水質や自然環境保全を啓発。

3 湧水の保全

< 26年度の実績 >

①名戸ヶ谷ビオトープ

平成14年度に設立した「名戸ヶ谷ビオトープを育てる会」に運営管理を委託し、多くの生きものが生育・生息できる環境を育てるとともに、地域の小学生の環境学習の体験の場として、観察会などの活動を実施した。

< 27年度の計画 >

①名戸ヶ谷ビオトープ

「名戸ヶ谷ビオトープを育てる会」による、より自然環境に近くなるような日常管理のほか、観察会などの自然にふれあう活動を実施し、自然環境の保全の重要性の啓発する。

4 合併浄化槽設置費補助

市街化調整区域等の下水道未整備地域において生活排水による公共用水域の水質汚濁防止のため、合併処理浄化槽を設置した場合に設置費用の一部を補助する。

< 26年度の実績 >

補助基数・金額 7基・3,108千円

< 27年度の計画 >

補助基数・金額 18基・8,418千円

【大気保全担当】

1 環境の監視

①大気監視

大気汚染防止法に基づき，市内7局の測定局において，窒素酸化物や浮遊粒子状物質等について常時監視を実施した。

＜平成26年度の各測定局での監視項目及び適合状況＞

区分	測定局	二酸化硫黄	一酸化炭素	浮遊粒子状物質	光化学オキシダント	二酸化窒素	微小粒子状物質
一般大気環境	永楽台	○	－	○	×	○	○
	大室	○	－	○	×	○	○
	南増尾	－	－	○	×	○	－
自動車排ガス	旭	－	－	－	－	－	－
	伊勢原	－	－	○	－	○	－
	西原	－	－	○	－	○	－
	大津ヶ丘	－	○	○	－	○	○

(○：適合，×：不適合，－：測定していない)

※大気環境基準の達成状況(参考)

○二酸化硫黄の環境基準達成状況

項目 局名	日平均の2%除外値(ppm)	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	長期的評価による環境基準との比較	環境基準
永楽台	0.006	無	○	1時間値の1日平均値 0.04ppm以下
大室	0.008	無	○	1時間値 0.1ppm以下

○一酸化炭素の環境基準達成状況

項目 局名	日平均の2%除外値(ppm)	日平均値が10ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	長期的評価による環境基準との比較	環境基準
旭	0.6	無	○	1時間値の1日平均値 10ppm以下
大津ヶ丘	0.6	無	○	1時間値の8時間平均値 20ppm以下

○浮遊粒子状物質の環境基準達成状況

項目 局名	日平均の2%除外値(mg/m ³)		日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日 が2日以上連続したことの有無	長期的評価による環境基準との比較	環境基準
永楽台	0.050		無	○	1時間値の1日平均値 0.10 mg/m ³ 以下 1時間値 0.2 mg/m ³ 以下
大室	0.050		有	○	
南増尾	0.053		無	○	
伊勢原	0.050		無	○	
西原	0.048		無	○	
大津ヶ丘	0.057		無	○	

○光化学オキシダントの環境基準達成状況

項目 局名	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数		環境基準との比較	※達成率(%)	環境基準
	(日数)	(時間数)			
永楽台	93	493	×	83.9	1時間値 0.06ppm以下
大室	100	569	×	89.1	
南増尾	81	400	×	90.1	

※達成率 = (昼間の環境基準達成時間 ÷ 昼間の測定時間) × 100

※環境基準を達成するためには、光化学オキシダントの濃度が年間を通して0.06ppmを超える時間がないこと。

○二酸化窒素の環境基準達成状況

項目 局名	日平均の年間98%値 (ppm)	長期的評価による環境基準との比較	環境基準
永楽台	0.031	○	1時間値の1日平均 値が0.04ppmから 0.06ppmまでのゾーン 内又はそれ以下である こと。
大室	0.031	○	
南増尾	0.028	○	
旭	0.044	○	
伊勢原	0.032	○	
西原	0.033	○	
大津ヶ丘	0.041	○	

○微小粒子状物質の環境基準達成状況

項目 局名	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	日平均値の 年間98%値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	環境基準 との比較	日平均値が $35.0\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超え た日数とその割合		環境基準
				日	%	
永楽台	13.9	34.6	○	6	1.7	1年平均値 $15\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下 1日平均値 $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下
大室	14.2	37.5	×	12	3.6	
大津ヶ丘※	14.7	35.0	-	2	1.9	

※大津ヶ丘測定局は有効測定時間に達しなかったため参考値。

②ダイオキシン類調査

ダイオキシン類対策特別措置法に基づき、大気については年4回、河川については年2回、その他については年1回の調査測定を行った。

ア 大気

$\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$

調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	環境基準
大室測定局	0.022	0.052	0.042	0.027	0.6
永楽台測定局	0.053	0.047	0.044	0.021	
旭測定局	0.036	0.050	0.063	0.021	
大津ヶ丘第一小学校	0.068	0.079	0.047	0.022	
高柳西小学校	0.051	0.038	0.055	0.024	
藤ヶ谷ふれあいセンター	0.050	0.054	0.047	0.032	

※年4回の平均値

イ 水質

$\text{pg-TEQ}/\ell$

調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	環境基準
北柏橋(大堀川)	0.11	0.11	0.42	0.092	1.0
上沼橋(大津川)	0.19	0.13	0.24	0.23	
染井新橋(染井入落)	0.33	0.27	0.48	0.34	
下手賀沼中央 (下手賀沼)	0.80	0.83	1.5	0.94	

※年2回実施の平均値

ウ 底質

pg-TEQ/g

調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	環境基準
北柏橋(大堀川)	1.0	1.4	0.66	0.99	150
上沼橋(大津川)	1.1	2.3	0.66	1.3	
染井新橋(染井入落)	3.3	5.7	6.6	3.9	
下手賀沼中央 (下手賀沼)	7.9	14	8.4	15	

※年1回実施

エ 地下水

pg-TEQ/l

調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	環境基準
花野井地区	0.067	0.067	-	-	1.0
南逆井地区	0.067	-	-	-	
高柳地区	-	0.067	-	-	
篠籠田地区	-	-	0.013	-	
染井入新田地区	-	-	0.046	-	
箕輪地区	-	-	-	0.067	
手賀地区	-	-	-	0.067	

※年1回実施(調査地点は毎年変更)

オ 土壌

pg-TEQ/g

調査地点	23年度	24年度	25年度	26年度	環境基準	調査指標値
十余二小学校	4.7	-	-	-	1,000	250
富勢東小学校	0.27	-	-	-		
柏第一小学校	-	10	-	-		
光ヶ丘中学校	-	0.18	-	-		
柏の葉小学校	-	0.000060	5.8	0.0050		
旭東小学校	-	-	2.9	-		
風早中学校	-	-	0.1	-		
西原小学校	-	-	-	12		
大津ヶ丘中学校	-	-	-	0.091		

※年1回実施(調査地点は毎年変更)

2 事業場等への指導

① 大気汚染防止法立入検査結果

ア ばい煙発生事業場の立入検査を実施し排出基準の適合状況を把握した。()内は工場数

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
立入数	5 (2)	31 (25)	32 (23)	40 (24)	49 (25)
ばい煙等測定等	5 (2)	5 (2)	7 (5)	8 (5)	8 (6)
違反	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

イ 吹付けアスベスト除去等作業の立入検査を実施し、作業基準等の適合状況を把握した。

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
届出数	9	13	28	42	47
立入数	9	13	28	42	47
違反	0	0	0	0	0

② ダイオキシン類対策特別措置法に基づく立入検査結果

ダイオキシン類対策特別措置法に基づく特定事業場（廃棄物焼却炉）に立入し、排出基準の適合状況を把握した。

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
立入数(延数)	2	13	10	11	11
違反件数(延数)	0	0	0	0	0

3 苦情受付件数

市民等の快適な生活環境を維持するために、典型7公害の他、近隣トラブルに対する相談を受付・処理を行った。

年度 区分	19	20	21	22	23	24	25	26
大気汚染	162	103	133	98	168	135	117	96
水質汚濁	4	10	8	4	10	2	4	7
土壌汚染	0	0	1	0	0	0	0	0
騒音	48	45	51	68	62	42	55	72
振動	8	2	3	16	14	10	20	6
地盤沈下	0	0	0	0	0	0	0	0
悪臭	28	32	29	33	41	38	45	53
その他	38	25	23	14	19	13	14	19
計	288	217	248	233	314	240	255	253

4 その他

① 柏市揮発性有機化合物（VOC）の排出及び飛散の抑制のための取組促進条例に基づく自主的取組計画書及び実績報告書の受理及び指導等

対象となる9事業場から25年度の実績報告書及び26年度の自主的取組計画書の提出があった。

② 幹線道路における自動車騒音の調査及び面的評価

騒音規正法第18条に基づき、自動車騒音の常時監視の一環として、市内の国道（高速道路も含む）、県道及び4車線以上の柏市道における道路騒音を5年計画で調査し、面的評価を実施する。

5 今年度の計画

①大気関係

- ア 大気汚染防止法に基づく大気環境の常時監視
市内7地点
- イ 大気汚染防止法に基づくばい煙発生施設への立入及び指導
工場及びその他の事業所を含め40事業所立入予定
- ウ 大気汚染防止法に基づく特定粉じん（アスベスト）の除去
作業の確認検査（随時 平成26年度は47件）
- エ ダイオキシン類対策特別措置法に基づく大気及び公共用水
域等の常時監視
大気6地点，水質4地点等
- オ ダイオキシン類対策特別措置法に基づく排出事業場の立入
及び指導（廃棄物焼却施設11事業所立入予定）
- カ 柏市ダイオキシン類発生抑制条例に基づく焼却炉の設置届
出の受理及び適正管理指導
- キ 柏市揮発性有機化合物（VOC）の排出及び飛散の抑制の
ための取組促進条例に基づく対象事業所に対する自主的取
組の指導（対象事業場は9事業場）
- ク 騒音規制法に基づく幹線道路における自動車騒音の調査及
び面的評価
- ケ 騒音規制法，振動規制法及び悪臭防止法に基づく規制及び
指導
- コ 公害苦情の相談及び対応

【水質保全担当】

1 環境の監視

① 水質監視

水質汚濁防止法に基づき，4河川（大堀川・大津川・染井入落・金山落），1湖沼（手賀沼）で公共用水域の常時監視を実施した。

千葉県水質測定計画に基づく調査地点 mg / ℓ

調査地点	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	環境基準
北柏橋(大堀川) BOD	2.5	3.6	3.8	2.8	2.9	8
上沼橋(大津川) BOD	3.7	5.0	3.3	3.1	3.2	5
染井新橋(染井入落) BOD	2.7	2.2	5.7	4.2	3.0	-
下手賀沼中央(手賀沼) COD(年平均値)	9.7 (11)	11(11)	12 (10.9)	12 (10.7)	9 (8.5)	5

※結果は75%値

2 事業場等への指導

① 水質汚濁防止法等立入検査結果

水質汚濁防止法等に基づき，特定事業場への立入検査を実施し，排水基準の適合状況を把握した。

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
立入数(延数)	50	47	69	66	63
違反件数(延数)	8	16	8	15	16
違反率(%)	16	34	12	23	25

3 その他

① 浄化槽法に基づく届出等の受理及び維持管理指導

- ア 浄化槽法第5条に基づく設置届の受理 12件
- イ 建築基準法に基づく浄化槽調書の受理 185件

② 柏市浄化槽保守点検業者登録条例に基づく登録手続き業務

- ア 保守点検業者の新規登録手続き 4件
- イ 保守点検業者の登録更新手続き 1件

4 今年度の計画

①水質関係

- ア 水質汚濁防止法の水質測定計画に基づく公共用水域および地下水の常時監視
環境基準点等 3 地点を月 1 回，その他 8 地点を 3 か月に 1 回。地下水は 1 4 地点。
- イ 水質汚濁防止法に基づく特定事業場の立入及び指導
7 0 事業所を予定
- ウ 有機塩素化合物による地下水汚染の監視
観測井戸（年 1 回） 1 7 地点
継続監視調査（年 1 回） 1 6 地点
- エ 千葉県環境保全条例に基づく揚水施設（井戸）の規制及び指導
- オ 土壌汚染対策法に基づく有害物質による土壌汚染の監視及び指導
- カ 浄化槽法に基づく設置届出書の受理及び適正管理指導
- キ 柏市浄化槽保守点検業者登録条例に基づく新規登録及び更新手続業務